

## 全員でルール守る

### 常磐道水戸舗装補修現場 で佐藤渡辺の石井社長

佐藤渡辺の石井直孝社長は、NEXCO東日本関東支社水戸管理事務所発注の「常磐自動車道水戸舗装補修工事」（茨城県東茨城郡茨城町）の現場で安全パトロールを行った。石井社長のほか、原田秀一技術顧問、堂尻伸二安全環境部長、関東支店の橋本秀浩支店長、



パトロールする石井社長（中央）

平井明工事部長、小林修安全環境部長が参加した。

パトロールは、2023年度全国労働衛生週間準備期間の取り組みの一環で、経営トップによる労働者の健康確保と快適な職場環境の形成を図ることを目的に行われ、進捗（しんちよく）状況と安全衛生管理活動を確認した。

橋本支店長は「高速道路本線上の車線規制時に、一般車の漫然運転などによる受損事故が多くなっている。受損事故防止対策を強化して、一般車や作業従事者の安全確保を徹底し、無事故・無災害で工事完成を目指してほしい」と指示した。

石井社長は講評で「調査工を行っていたが、安全指示・作業指示をしっかりと行って作業していることを確認した。高速道路本線上の作業は常に一般車との接触の危険がある。走行ルールを守らない一般車がいることも認識し、自分の身を守る行動を取ることが大切だ。完成は1年以上先だが、現場で決めたルールを全員でしっかり守り、無事故で完成させてほしい」と呼び掛けた。

